

防寒対策について

江原道は韓国内で最も寒い地域であり、大会期間中の2月、3月は夜間にマイナス10度以下まで冷え込むこともあります。また、風が吹くと、体感温度は実際の温度より5度以上低く感じます。このため、競技観戦に当たっては万全の防寒対策をとるよう请您してください。以下に防寒対策に必要な服装等の一例を記載しますので、ご参考にしてください。

○耳付きニット帽/目出し帽

○イヤーマフス

○マスク（最近では保温効果のあるマスクが販売されている模様）

○ネックウォーマー/マフラー

○フード付きダウンジャケット（できれば長めのもの）

* ジャケットの下にはフリース等の温かいアンダーウェアを着用。

○厚手の手袋（スキー用等）

○風防ズボン

○ロングジョーンズ（腰下インナー）

○ウールソックス/レッグウォーマー

○防寒ブーツ/防寒オーバーシューズ

○カイロ（含：足用、要すれば充電バッテリー用のカイロも）

○膝掛け毛布

○ホットドリンク用の保温力の高い水筒/ポット

（ただし、開会式・競技会場への飲料、タンブラー、ガラス容器の持ち込みは禁止）

○携帯電話の充電バッテリー

（酷寒のため、携帯のバッテリーが自動で切れる場合あり）